

産業集積と自然環境、
そして、ゆとりある居住環境を活かし、
地域発展の原動力としていきます。

産業集積と 居住環境の豊かさ というバランス



早川崎山のひまわり（豊前市）

英彦山山系独特の地形と 暮らしの原風景

春の新緑、秋の紅葉と四季折々に彩られる平尾台や英彦山山系の広葉樹林。そこから周防灘へと流れ出る幾筋もの川と谷筋という京築独特の地形に囲まれ、人々の暮らしは営まれてきました。

山あい広がる棚田や京都平野に象徴される美しい農の風景が広がり、瀬戸内海型の温暖な気候風土を活かして栽培される農産物は多品目にわたります。

受け継がれる 祭りや伝統行事

また、五穀豊穡を神々に祈る神楽はもちろんのこと、「お田植祭」や「松会」



水落殿山の風景（豊前市）

など、数多くのお祭りや伝統行事も今に受け継がれており、谷筋ごとに息づく暮らしの原風景は七つの市町の連帯で二層際立つ地域資源です。

自然環境の保全と 産業集積の両立

肥沃な京都平野の農村地帯とともに、自動車産業を要とする工場地帯が周防灘へと向かって広がる京築地域。

その大きな特徴は、自然環境と産業集積のバランスにあります。

山、川、海が揃った希少な自然環境の保全と、福岡でも屈指の産業集積を両立させてきたことは、他の都市圏ではなし得ない京築地域の財産であり、今後の発展における主軸です。

「京築連帯アメニティ都市圏構想」とは、その両立によってもたらされる居住環境の豊かさを七つの市町でさらに深め、ともにかたちづくっていくためのプロジェクトなのです。



- 1 犬ヶ岳・大羅泊の湯（豊前市）
- 2 霧の彼岸花（瀬上町）
- 3 自然遊歩道（上毛町）
- 4 花しょうぶ公園（みやこ町）
- 5 鬼の榎木橋（瀬上町）
- 6 仲哀公園（みやこ町）
- 7 メタセの杜村道（瀬上町）
- 8 北九州空港